

カドミウム及び PFOS の環境基準見直し検討開始について



環境省は、中央環境審議会水環境部会の環境基準健康項目専門委員会を再開し、「水質汚濁に係る人の健康の保護に関する環境基準」の見直しに関する検討を開始しました。

今回の見直しでは、カドミウムと PFOS が焦点となり、委員会では来年秋を目処に取りまとめを行う予定です。

今回の審議で上げられた検討項目は、以下の通りです。

- ① 環境基準項目の基準値及び要監視項目の指針の見直し
- ② 基準項目・要監視項目の見直し
- ③ 要調査項目リストの見直し
- ④ 特徴的な排出形態の化学物質の取り扱い

特に、基準値見直しが検討されている項目として、カドミウムは、水道水の水質基準や土壌の環境基準が相次いで見直されており、水質汚濁防止法に基づく公共用水域等の環境基準についても多くのばく露経路に関係することから、見直しの検討が必要とされています。

また、PFOS については、水道水質基準の検討において、要検討項目に位置づけられ目標値の設定が見送られている現状ですが、環境残留性や生体蓄積性も明らかになっているため、WHO などの関係機関における検討状況も踏まえながら基準値の検討を進めていく方針となっています。

今後の予定として、環境省では①と②については来秋までに取りまとめを行い、その後③と④の検討を行う予定としています。

当社では、環境水・排水中の有害物質の分析に関して長年の経験と実績があります。何かお困りの事がありましたら、お気軽にご相談下さい。

資料 2010年9月22日付 環境省中央環境審議会水環境部会環境基準健康項目専門委員会
2010年10月13日付 環境新聞
2010年12月2日付 環境省中央環境審議会水環境部会環境基準健康項目専門委員会

化学分析箇所 加藤吉紀